

きらり館から こんにちは

◆置いてある場所◆野木町役場（入口）、図書館、公民館、ホフマン館
エニスホール、ホープ館、ひまわり館、野木駅など

野木町ボランティア支援センター

きらり館

★開館時間 火～土 9:00～17:15
日・祝 9:00～17:00

★休館日 月曜日・年末年始
URL <https://www.town.nogi.lg.jp/>
メール kirarikan@pearl.ocn.ne.jp

〒329-0101 野木町大字友沼4930-1
tel 0280-23-1231 fax 0280-23-1232

◇ きらり館よりお知らせ ◇

わがまちつながり構築事業 のぎまちづくりネットワーク・野木歴史文化伝承会共催

小さな美術館『野木の思い出写真展・昔と今』

忘れていた思い出が、きらり館でよみがえる！

町広報に掲載中の「野木思い出写真館」は懐かしい写真の数々で思い出がよみがえってきます。掲載された写真20点を選び、今の風景を振り返る写真展を開催します。皆様のご来館をお待ちしています。

【日時】3月9日（土）～31日（日）9時～16時 月曜日休館日

【場所】きらり館 きらり展示館

※先着50名様に記念品を配布します。

展示作品は松本圭司さん編集

【費用】無料（自由に見学できます）

【共催】のぎまちづくりネットワーク

野木歴史伝承会

【問合せ】きらり館 Tel0280-23-1231



国鉄東北本線に野木駅開設 [1963.2]

街角カフェ「きらり館」オープン

『野木の思い出写真展・昔と今』を訪れた際に、コーヒーを飲んで、くつろぎのゆったりしたひと時を過ごしませんか。

【日時】3月9日（土）9:00～12:00 【場所】きらり館 第2会議室

町民の皆様、きらり館を気兼ねなく利用していただけるよう、憩いの場として街角カフェを開きます。参加するのに事前申し込みはいりません。コーヒーは無料です。ぜひ、お寄りください。

【問合せ】きらり館 Tel0280-23-1231



◇ きらり館からのお知らせ ◇

令和6年1月1日能登半島震災に伴う支援物資のお礼

皆さまからの支援物資提供ありがとうございました！

令和6年1月1日に発生しました能登半島震災に伴い、支援物資の提供を町から呼びかけ募集し、野木町ボランティア支援センター「きらり館」で受け付けました。募集期間は1月16日から1月31日。

今回は、レトルト食品、インスタント食品（具たくさん味噌汁、野菜スープ等）、缶詰、野菜ジュース、長期保存食等、下着上下（男性用、女性用 未使用に限る）に限定して募集しました。

その結果1月23日現在15名の方から写真のように支援物資の提供がありました。

能登半島地震被災地への支援物資に温かいご協力を頂き、深く感謝申し上げます。ご提供いただきました支援物資は、支援を必要とされる方々にボランティア団体（トイレットパーパス、パトラン古河野木地区）を通じて、被災地へ運搬します。



◇ きらり館登録団体からのお知らせ ◇

太平山初級ハイキング教室

登山装備、正しい山の歩き方、山の知識が学べます

野木山想会では登山初心者を対象にしたハイキング教室を開催いたします。登山装備、正しい山の歩き方、山の知識が広く学べます。春から山登りを始めたい方、山仲間を作りたい方、ぜひご参加ください。

教室内容

【日時】3月24日（日）8時集合～15時解散 【場所】太平山（栃木市）

【集合】太平山大曲駐車場（現地集合） 【対象】18歳以上の野木町及び近郊在住者

【コース】歩行時間 約4時間

太平山神社→富士浅間神社→ぐみの木峠→晃石神社→大中寺→茶屋街→太平山神社（解散）

【定員】10名（定員になり次第締切） 【参加費用】1,000円（登山テキスト+保険料）当日徴収

【服装・持物】登山靴（スニーカ可）・帽子・雨具・飲料・昼食・行動食等

【主催】野木山想会（野木町スポーツ協会加盟）

【申込】下記電子メールにて受付、受付完了後、集合地図、登山地図などメール配信します。

nogisansoukaihp@yahoo.co.jp

[野木山想会ホームページ](#)

[申込フォーム](#)



のぎ・歴史を歩こう会主催

江戸城めぐり 内・外濠、本丸攻め

第2回目は、水道橋から赤坂見附まで

今回のコースは、のぎ・歴史を歩こう会（代表 関根秋雄さん）が企画した、江戸城の壮大な縄張り（城域）を足で歩いて実感しようとする、前半の外濠をめぐりの第2回目です。1月20日（土）野木駅に8時に集まり、水道橋に向けてスタートです。参加者はスタッフを含め24名。

★ 第2回 外濠コース 水道橋から赤坂見附まで ◆

水道橋駅→小石川橋→アイスガーデンテラス→飯田橋→牛込御門跡→新見附橋→亀岡八幡宮→市ヶ谷駅→四谷見附跡→食違御門→清水谷公園→赤坂見附 ※ コースの講師は、関根秋雄さん

キーワードは、「見附」と「枳形門」

本日コースの中には、「小石川御門、牛込御門、新見附橋、市谷御門、四谷見附跡、食違御門（くいちがいごもん）、赤坂見附」7か所があり、キーワードは「見付」と「枳形門」です。

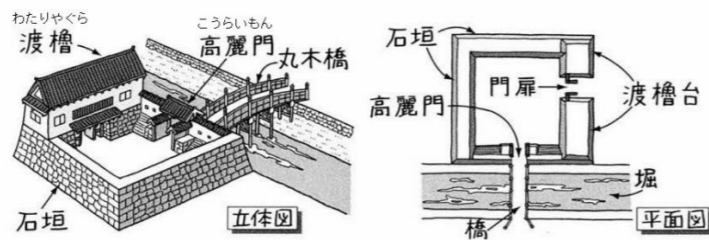
江戸城の外郭門は、敵の進入を発見し、防ぐた

めに『見附』と呼ばれ、ふたつの門を直角に配置した『枳形門』（上記イラスト）という形式を多くとっています。

最初に訪れた場所は、小石川御門です。ここは、門も枳形も取り壊されて明確な痕跡がありませんでした。次に、旧鉄道跡のアイスガーデンテラスを見学して、飯田橋、牛込御門跡を探索しました。ここは、牛込見付と呼ばれ、まだ石垣の一部が残っており、当時の様子が偲べれます。ここで参加者一同記念写真を撮りました。

新見付橋から亀岡八幡宮に寄りました。急な階段を上がると、ペット連れの参拝者がたくさん来ていました。「生類憐みの令」で有名な五代將軍綱吉公の実母桂昌院がこちらの神社を熱く信仰されていたからだそうです。その後は、市谷御門、四谷見附跡、真田豪、食違御門、大久保利通の哀悼碑がある清水谷公園を探索しました。

コースの講師関根さんからは、今回も、事前に一口メモ、古地図、イラスト解説、写真、江戸の絵図等をたくさん用意して、参加者に丁寧に説明してくれました。お昼前後から、少し小雨が降りましたが、充実した意義ある一日となりました。午後1時30分赤坂見付で関根さんの用意してくれたランチ地図をもとに、遅い昼食を食しての解散となりました。（取材担当 谷津）



鈴木謙一著『江戸城三十六見附を歩く』わらび書房 2003年から



牛込見付石垣跡で一同記念写真



講師の丁寧な解説



飯田橋付近で



四谷御門で探索



真田豪を探索
バックはホテルニューオータニ

『野木町ラジオ体操教室』

【日時】2月12日（月）11時～12時

【場所】野木町役場内 公民館 幼児室

【参加費】無料

【主催】野木町ラジオ体操愛好会

【指導者】野田光典

全国ラジオ体操連盟公認1級指導士

【問合せ】野田 ☎090-3048-6773



『地域食堂』

こどもからおとなまで、地域の食堂・居場所です

【日時】2月16日（金）17時～19時

【場所】野木町ボランティア支援センターきらり館

【提供物】カレーライス（飲み物付）

【参加費】中学生以下100円 大人300円

【主催】ほっと♡ステーション

【問合せ】きらり館 ☎0280-23-1231



『気分よく楽しく歩こう』

人形のまち「岩槻まちかど雛めぐり」
&大宮第2公園「観梅」

【日時】2月29日（金）野木駅8時30分集合

野木駅発8時45分 帰着駅野木 16時30分頃

【主催】気楽に歩こう会

【問合せ】斎藤 080-1083-6010



『子育てサロン』

子育て中のパパママ集まれ！

【日時・場所】10時～12時

2月5日（月）新橋児童館

2月26日（月）あかつか児童センター

【主催】子育てサロンボランティアえくぼ

【問合せ】新橋児童館 ☎0280-57-9155

あかつか児童センター ☎0280-54-1440



『100円食堂』

【日時】2月17日（土）11時～13時

【場所】憩いの家 卯（うさぎ）の里

野木駅西口「クスリのアオキ」東側へ1分

【提供物】手打ちそば、うどん

【参加費】子ども100円 大人300円

【主催】憩いの家 卯の里

【問合せ】野田 ☎090-3048-6773



『図書館音楽サロン』

～真空管アンプの響きを楽しみましょう～

【日時】2月25日（日）13時30分～15時

【場所】野木町立図書館2階ホール

【申込】不要 【参加費】無料

【共催】読書のまちづくり応援団・ひまわり真空管

クラブ 【問合せ】松澤Tel090-7730-1966



1月の来館者

★1月末現在の登録

★来館者

来館 468人

団体 83

個人 31

災害 49

スタッフより

編集後記

きらり展示館で3月9日から「野木の思い出写真展」が開催されます。あなたも、わたしも皆若かった。あの時代にタイムスリップ……。あの頃の自分に合えるかも……。ぜひおいでください。（谷津）

